

# 大謝名小のスタ場!!!

2022, 7, 11(月)

第4号

宜野湾市立  
大謝名小学校

校内新聞

「スタ場」とは、「スタートの場」「スタディの場」「スターの場」を表しています。



さて、この1学期は、大謝名っ子のよいところをたくさん見つけることができました。なかでも、「よい言葉」を使おうとしている人がたくさんいました。

「よい言葉」とは、言う人も聞く人も心が温くなる言葉のことです。学級によっては、「ふわふわ言葉」と言っているところもあるでしょう。

よい言葉には、右図のような言葉があり、そのほかにもいっぱいありますね。そんな言葉があちこちで聞こえました。友達や仲間を思いやる優しい心が育ってきているんだなと感じます。

ところが中には、イヤな言葉や意地悪なことをされて、悲しい思いをする子もいます。言葉の使い方をまちがうと、相手を傷つけてしまうことがあります。しかも、一度出した言葉は、引っ込める事ができません。

学校は、体も心も安心・安全なところでなくてはなりません。もし、人の嫌がることを言ったり、やったりしているなら、今すぐやめなさい。

さて、「よい言葉」は、時に、人を勇気づけたり、安心させたりします。1学期の残りわずかな期間に、大謝名っ子一人一人が、自分のよさを生かしていろんなことにチャレンジしてほしいです。「よい言葉」を使うためのポイントは、右図の5つです。  
(文責：玉村かおり)



**口** は人をはげます言葉や  
かんしゃの言葉をいう

**目** は人のよいところを見る

**心** は人のいたみがわかる

**耳** は人の言葉を最後まで聞く

**手足** は人を助ける